

Cavalleria Rusticana

1 曲目 シチリアのとある村の広場 イースターの日 女たちと男たち

Gli aranci olezzano sui Verdi margini, オレンジは香り 緑の葉陰に
リーアランチーオレツツアーノ スイヴェルディーマルジーニ
cantan le allodole tra I mirti in fior; ひばりは歌う ミルテの花畑に
カーンタンレアルロドーレ トライミールティインフィオール
tempo è si mormori da ognuno il tenero canto 今はささやく時よ あらゆる優しい歌を
テーンポエシモールモリ ダーオニューノイルテネロカーント
che I palpiti raddoppia al cor. それはときめかし 心は高鳴る
ケイパルピティ ラッドツピアアルコール

In mezzo al campo tra le spiche d'oro 黄金色の麦穂の合間から
インメツツォアルカーンポ トラレスピケドーロ
giunge il rumore delle vostre spole, 女たちの糸巻きの音が聞こえてくる
ジュンジェイルルモレ デルレヴォストレスポーレ
noi stanchi riposando dal lavoro 疲れた俺たちは 仕事を一休みして
ノイスターンキリポサンドダルラヴォーロ
a voi pensiamo, o belle occhi di sole. 君たちのことを考える おお美しい太陽の瞳よ
アヴォイペンシアモ オベルレオツキディソーレ
A vo corriamo 君たちのところに駆けてゆこう
アヴォイコツリアーモ
come vola l'augello al suo richiamo. 小鳥が飛んで行くように その呼び声に答えて
コメヴォララウジェールロ アルスオリキアーモ

Cessin le rustiche opre:

終わりにしましょ 畑での仕事は

チェツシンレルスティケオープレ

la Vergine serena

聖母様がお喜びなのだから

ラヴェルジネセレーナ

allietasi del Salvator;

救い主さまのことで

アルリエタシデルサルヴァトール

tempo è si mormori da ognuno il tenero canto

今はささやく時よ あらゆる優しい歌を

テーンポエシモールモリ ダーオニューノイルテネロカーント

che i palpiti raddoppia al cor.

それはときめかし 心は高鳴る

ケイパルピティ ラッドツピアアルコール

2曲目 教会の外 サントウツツア、ルチア、コーラス (教会の中のコーラスはオルガンで演奏予定)

Innegiamo, il Signor non è morto!

讃歌を歌いましょう 主は、死んではおられません

インネツジャーモイルスイニョールノンエモルト

Ei fulgente ha dischiuso l'avel,

主は光に包まれて 墓を開かれたのです

エイフルジェンテアディスキューゾラヴェル

※今回は、この歌詞は歌いません。

innegiamo, al Signore risorto

讃歌を歌いましょう 復活された主に

インネツジャーモアルスイニョーレリゾールト

oggi ascaso alla gloria del ciel!

今日昇っていかれる 天の栄光へと!

オツジアシェーゾアルラグローリアデルチェール

Ave verum corpus

Ave verum corpus natum ※1

幸いなるかな まことの 御軀よ 生まれ給いし

de Maria Virgine. ※2

より マリア 乙女

Vere passum immolatum ※1

まことの 苦しみを受け 犠牲となり

in cruce pro homine: ※2

(in) 十字架 のために 人々

Cujus latus perforatum ※1

彼の 脇腹は 刺し貫かれ

unda fluxit et sanguine. ※2

水 流した (and) 血

Esto nobis praegustatum ※1

～してください 私達に 先に味わわせる※3

in mortis examine. ※2

(in) 死 試練

・※1は「-atum」、※2は「-ine」と、それぞれ韻を踏んでいる。

・※3は「願わくは死の試練に先立って、あらかじめわれらに(天国の幸いを)味わわせてください」の日本語訳をしている文献もあり。

参考：「ミサ曲・ラテン語・教会音楽ハンドブック」三ヶ尻正著 ハンナ発行